



スマホでも
読めます

きっと・ずっと・もっと。

 長泉町議会

みらいいずみ



裏表紙のインタビューもご覧ください

特集 行財政変革で**未来**に向けた基盤の構築を！

No.218

2026.5.1
(令和8年3月定例会)



長泉小学校
築年数

62年



学校施設整備基本方針 長寿命化も視野に見直し

学校施設整備基本方針見直し事業
810万円

近年の建築費や資材費の記録的な高騰を受け、学校ごとに建て替えを順次行う方針について、長寿命化も視野に見直しを行う。

質疑Pick up! 劣化状況を調査し今後の方針を検討

問 長泉小学校と南小学校の耐用年数評価調査はどのような業務か。

答 建物の構造体の劣化状況を調査し、耐用年数として評価するもの。これにより今後何年程度活用可能か把握し、建て替えか長寿命化改修を検討する資料として活用できる。

議員が取材 People's Voice /
きっと・ずっと・もっと「調査で安心な学校に」
子どもたちがお世話になる小学校ですので、安心安全に通学できるように調査をお願いします。
(竹原 渡邊さんファミリー)

令和7年度延べ利用者数
約86,000人



大規模改修で より利用しやすい施設へ

文化センター整備事業
5億2,743万円

施設の利用環境の向上を図るため、8月から13ヵ月間休館し、照明のLED化やトイレの洋式化、空調設備、ホール天井脱落防止等の大規模改修を実施する。

質疑Pick up! 天井にワイヤーを設置し床への落下を防止

問 ホール天井脱落防止対策の工法は。
答 吊り天井梁の部分にワイヤーを設置し、大規模災害時に天井が脱落した場合でも、床への落下を一時的に防ぐフェイルセーフ工法で改修を行う。

議会が注目 新年度の事業

文化センター整備事業
5億2,743万円



乳児等通園支援保育室運営管理費
(こども誰でも通園制度)
58万円



福祉会館施設整備事業
4,500万円



RSウイルス予防接種事業
1,224万円



ながいずみキッズ、大募集!
◀応募はこちらから

ぼくたちの未来、
だいじょうぶ?



行財政変革で、 未来に向けた 基盤の構築を! 令和8年度予算

新年度のお金の使い方を中心に審議した3月定例会。令和8年度は過去最大の約102億円の税収入を見込む一方、行財政の取組として約200項目・約3億円の歳出予算削減となります。変革による事業の見直しや効率化と住民満足度の向上をどう両立するのか! そんな視点で審議しました。

議員が取材 People's Voice /
きっと・ずっと・もっと
「大規模改修で安全な施設に」
文化センター整備事業は大きな予算ではありませんが、安心安全を考えると改修せざるを得ないと思います。
(下土狩 土屋さん親子)



今号の「すくすく育て!ながいずみキッズ」は仲尾大和くん(南一色)



北小学校グラウンド 令和7年度利用者数

約23,000人



北小グラウンドを一新 全照明をLED化

北小学校グラウンド夜間照明LED化改修工事
3,000万円

北小学校夜間設備の老朽化に伴い、夜間照明のLED化改修工事を行うもの。

質疑Pick up! 今後使用料改定を検討

問 改修後の照度と、改修による使用料の改定はあるのか。

答 照度については、現状と同規模の照度となる。使用料の改定については、今後行財政運営の変革の一環として検討を進めていく。



議員が取材 People's Voice /

きっと・ずっと・もっと「使用できない場合は早めに周知を」

会館はお風呂があるため多くの人に来て、滞在してもらい、交流の場、出会いの場にもなっています。会議で使用しているのでエアコンの工事期間で使用できない場合は、日程を早めに教えてほしいです。

(シニアクラブの役員の皆さん)

令和7年度福祉会館利用者数

約50,000人



エアコン更新で 快適な福祉施設に

福祉会館施設整備事業
4,500万円

地域福祉の拠点として様々な福祉サービスが提供できるよう、地域福祉基金を活用し、福祉会館の老朽化した空調設備を更新する。

質疑Pick up! 様々な効果に期待

問 改修における光熱費等の削減効果は。

答 更新することで省エネ性能が向上し電気使用量の削減が見込まれる。現在年間600万円の光熱費がかかっており、概ね20~30%程度の削減が期待され年間100万円前後の削減効果が見込まれる。

また、故障リスクの低減や快適性の向上、温室効果ガス排出削減などの効果も期待される。

議員が取材 People's Voice /

きっと・ずっと・もっと「親子にとって大切な時間に」

家で子育てをしていると、大変さや孤独を感じる場合があります。この制度は子どもにとって新しい経験の機会、親としても少しホッとできる大切な時間になると思います。(下土狩 吉田さんファミリー)



地域産業立地事業費補助金額

最大4億円



工業団地隣接地に新しい企業が進出

企業誘致を促進し 経済活性化

地域産業立地事業費補助金
8,060万円

企業誘致を促進し、地域産業の高度化及び経済の活性化に寄与するため、町内へ進出する企業に対して土地取得費・新規雇用者数に応じて県との協調により補助金を交付するもの。

質疑Pick up! 令和8年度進出企業に補助金を交付

問 制度及び対象企業、補助内容は。

答 町内に立地した企業に対し、用地取得費と新規雇用に係る経費の一部を県と協調し補助するもの。対象企業は長泉一色工業団地の隣接地にて令和8年度操業開始予定の木材加工機材の製造企業。補助内容は用地取得費の20%、7,860万円及び新規雇用1人あたり100万円を2人分、200万円となる。

こども誰でも通園制度利用料(1時間)

300円



中央保育園2階に新設「Plutt」

本格運用開始! こども誰でも通園制度

乳児等通園支援保育室運営管理費
(こども誰でも通園制度) 58万円

保護者の就労などの要件を問わずに子ども1人につき月10時間を上限とし、時間単位で保育施設などを利用でき、保育士から育児に関してアドバイスも受けることもできる「こども誰でも通園制度」の本格運用を開始するもの。

質疑Pick up! 利用時間の超過は1日1,800円

問 利用予定時間を超過した場合はどのように対応するのか。

答 長泉町緊急保育事業実施要綱による緊急保育として預かり対応を行う。超過した部分の利用料は1日あたり1,800円としている。

こども誰でも通園制度の詳細はこちら▶



条例制定



中継映像をcheck

令和8年4月1日から令和8年6月30日までの間における 長泉町議会議員の議員報酬の減額に関する条例

議員報酬の減額を通じて、議員も率先して身を引き締め、財政健全化と持続可能な地域発展を目指すため、令和8年4月1日から6月30日までの間、議員報酬を3%減額するもの。

公開します 審議した議案と議員ごとの賛否

30

 議案 を可決

議案	議員	審議結果	大沼 正明	廣末 美香	土山 純	高田 昌直	安田 津子	石川 美穂	植松 英樹	杉森 賢二	井出 春彦	若林 徹	下山 和則	長野 晋治	堀内 浩	小永井 康一	福田 明	宮口 嘉隆	
同意第 4 号 長泉町固定資産評価審査委員会委員の選任		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 29 号 長泉町職員の給与に関する条例及び長泉町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 30 号 長泉町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 31 号 長泉町立保育所等における乳児等のための支援給付に係る利用料に関する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 32 号 長泉町行政手続条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 33 号 長泉町印鑑条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 34 号 長泉町職員等の旅費に関する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 35 号 長泉町事務手数料条例の一部を改正する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 36 号 長泉町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 37 号 長泉町精神障害者医療費助成金支給条例の一部を改正する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 38 号 長泉町国民健康保険条例の一部を改正する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議第 39 号 長泉町火入れに関する条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 40 号 長泉町消防団条例の一部を改正する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 41 号 長泉町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 42 号 令和7年度長泉町一般会計補正予算(第6回)		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 43 号 令和7年度長泉町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4回)		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 44 号 令和7年度長泉町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 45 号 令和7年度長泉町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 46 号 令和7年度長泉町土地取得事業特別会計補正予算(第1回)		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 47 号 令和8年度長泉町一般会計予算		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議第 48 号 令和8年度長泉町国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議第 49 号 令和8年度長泉町後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議第 50 号 令和8年度長泉町介護保険事業特別会計予算		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議第 51 号 令和8年度長泉町水道事業会計予算		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 52 号 令和8年度長泉町下水道事業会計予算		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 53 号 令和8年度長泉町土地取得事業特別会計予算		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 54 号 長泉町道路線の廃止		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第 55 号 静岡県市町総合事務組合規約の変更		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承第 1 号 専決処分の報告及びその承認(令和7年度長泉町一般会計補正予算(第5回))		可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第 2 号 令和8年4月1日から令和8年6月30日までの間における長泉町議会議員の議員報酬の減額に関する条例		可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○は賛成、×は反対、議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ採決に参加します。

映像Pick up! 国保改正条例

反対討論
福田 明 議員
賛成討論
高田昌直 議員



映像は
24分10秒～

映像Pick up! 一般会計予算

反対討論
福田 明 議員
賛成討論
大沼正明 議員



映像は
1時間26分30秒～

映像Pick up! 国保会計予算

反対討論
福田 明 議員
賛成討論
高田昌直 議員



映像は
1時間42分00秒～



議員が取材 People's Voice /
きっと・ずっと・もっと 「予防接種はとても重要」

予防接種で重症化が防げる事は大変重要なことだと思っています。長泉町は子供の医療費負担がないことも大変ありがたく思っています。(下土狩 樽林さん親子)

旧不二精機製造所跡地敷地面積

約25,000㎡



準備が進む学校施設整備

旧不二精機製造所跡地解体工事
1億2,600万円

令和6年度に取得した旧不二精機製造所跡地において、汚染土壌処理や既存建物の解体工事などを行うもの。

質疑Pick up! 解体工事に併せて汚染土壌を搬出

問 学校を建設する際に再度土壌汚染状況調査を行うのか。

答 汚染土壌調査の結果を経て解体工事に併せて汚染土壌の搬出を行うため、その後の土壌汚染状況調査は必要ない。

1歳以下RSウイルス感染率

50%以上



予防接種で胎児の安心を

RSウイルス予防接種事業
1,224万円

予防接種により妊婦の体内で作られた抗体が胎盤を通して胎児に送られることで、新生児及び乳児におけるRSウイルスによる呼吸器疾患の重症化を予防するため、妊娠28週から36週6日までの妊婦に対して予防接種を行う。

質疑Pick up! 無料で予防接種可能

問 接種見込みと接種単価および接種者の自己負担額は。

答 対象者は400人を想定しており、1回あたりの接種単価は31,009円。A類疾病の定期予防接種となるため自己負担額はなし。

廣末議員による



議員のお作法▼「一般質問の日」は「しんごうせいり」で発言練習をして緊張をほぐしています。



映像でも見られます

町民の関心・議員の視点

一般質問

町のさまざまな課題などについて、議員が自身の考えや提案も含めて町に考えを聞く「一般質問」。議員ごとの視点（着眼点）も見えてきます。

3月議会では9人が登壇

「あなたはどの視点に共感しますか？」

子育て・教育

高田 昌直議員の視点



学校給食の更なる充実を図りつつ、町の財政的なバランスを含め学校給食費無償化へ取り組んでもらいたい。



安全で栄養バランスのよい学校給食を

子育て・教育

- 高田議員 学校給食費の無償化に対する町の対応は
- 土山議員 安心して子育てのできるまちづくりを
- 石川議員 特に支援の必要な児童に対し柔軟な対応を
- 長野議員 児童生徒にSNSの注意喚起を

P.9
P.10
P.13
P.14



くらし

- 高田議員 行政サービスに生成AIの活用は
- 堀内議員 ツインデジタル導入で効率的行政運営を

P.9
P.17



まちづくり

- 杉森議員 公共資産から収益を得る自立型財政にシフトを
- 小永井議員 減らした財政調整基金の回復は
- 石川議員 多様な人材を幅広く確保するための手立ては
- 長野議員 行政運営に町民をどう取り込むか
- 福田議員 重点政策を選定する予算編成の考え方は

P.11
P.12
P.13
P.14
P.16



防災・交通

- 大沼議員 町民の生活に関わる法律改正への対応は
- 堀内議員 小規模火災でも防災計画での救済措置を

P.15
P.17



学校給食費の無償化に対する町の対応は

【答弁】 正確な情報提供を行い対応していく

【問】 今後の学校給食費の改定に対する基本的な考えは。

【答】 令和8年度から小学校給食費を月額5,500円に引き上げを予定しているが、国の「学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）」で国の定める児童一人当たりの支援基準額は1か月5,200円であり、300円の差額が生じる。令和8年度はこの差額に国の重点支援交付金を充当し保護者の負担を軽減する。

【問】 国の基準額と町の給食費との差額が継続的に生じた場合の対応は。

【答】 令和9年度以降の国の基準額と町給食費との差額が生じた場合には国の制度運用や交付金などの有無、保護者負担に関する他市町の対応状況に加え、町

行政サービスに生成AIの活用は

【答弁】 業務定着により、より一層の効果が見込まれる

【問】 どのような業務に生成AIを活用しているか。また、導入による効果や成果は。

【答】 令和7年度から実証導入しており、会議録の作成や校正、情報収集や調査など、業務の効率化を図られており、削減できた時間は約563時間となる。

【問】 今後の生成AIの導入で住民サービス向上につながる施策は。

【答】 HPで24時間対応可能な自

【問】 学校給食費無償化に関する町独自の計画的に取り組む必要性がある。

クリーニング…出席管理やアンケート、教材配布や保護者からの連絡などが手軽に可能となる学習管理システムのクラウドサービス。

一般質問



安心して子育てできる環境は、子どもが健やかに育つ社会

子育て・教育

土山 純議員の視点



既存事業にも目を向け、多くの方に支援の手が伸びるよう周知・改善をしていくことが重要と考える。



まちづくり

杉森 賢二議員の視点



事務事業見直しやコストカットは行き過ぎれば住民サービスの低下、町の活力を削ぎかねない。稼ぐための投資を加速すべき。



民間資本の役所機能が入った、マンション、商業施設を一体化した官民合築ビルを（現在のコミュニティながいずみ）。

安心して子育てのできるまちづくりを

答弁 可能な限り支援を行うよう努めていく
産後ケア事業について

問 事業の現状と令和6年度と令和7年度の利用状況は。

答 令和7年度から産後1年以内であれば、家族や心身の状況に関わらず利用できるよう対象者を拡大したことに伴い、実績も増加している。

問 他の市町も受け入れの指定施設が同じになっているが、受け入れ体制は十分か。

答 指定施設ごとに1日当たりの利用者数の上限が設定されているため、希望に沿うことができない場合もあるが、他の施設や別の日で調整を行うなどの対応により、可能な限り受け入れができるように努めている。

問 指定施設以外の病院などで出産した場合の対応は。

答 指定施設の中には、そこで出産された産婦に限って受け入れをしている施設もあるが、指定施設以外で出産された産婦についても受け入れている施設がある。その場合には対応可能な

施設で調整を行うなど産婦に寄り添った支援をしている。

問 父親向けの育児参加プログラムの事業内容や参加人数は。

答 父親向けの育児参加促進の取り組みとして、母子健康手帳の交付と併せて父子健康手帳を渡しており、父親による育児参加の意識付けを行っている。また、パパママ学級を毎月2回開催し、妊娠期から出産、育児に関する知識や父親のかわり方などの内容を講話に盛り込むと共に、沐浴の仕方を体験するなど産後の育児のイメージを深めることにつなげている。

病児保育事業について

問 利用できなかった件数とその理由は。

答 令和7年度、利用できなかった件数は、令和8年1月末日時点で5件であり、その理由のいずれもが利用定員に空きがなかったためである。利用できなかった件数の動向については、

近年増加傾向にあったが、令和6年度途中より保育士を加配し、定員を15名に拡大したことにより、令和6年度の10件に比べ減少傾向にある。

問 利用には事前登録が必要になるが、登録していない場合の受け入れ対応は。

答 利用登録がない方が、当日利用を希望された場合でも、来院の際に書類を提出し、その場で「利用登録」を行い、利用できるよう対応している。

問 将来的に町内での病児保育受け入れ施設の設定可能性について調査・検討はしているのか。

答 看護師及び保育士の確保や、病児保育のための新たな実施スペースの確保等医療機関側の負担となる様々な課題があり、町内医療機関での事業実施を断念した経緯がある。なお、当該事業の利便性向上を図るべく、利用児童の送迎サービスに係るタクシー代の実費部分について、令和8年度より新たに助成していきたいと考えている。

公共資産から収益を得る自立型財政にシフトを

答弁 稼ぐ視点は重要であり民間活用を視野に入れる
「稼ぐ」必要性の考えを 価値を生み出す町へ

問 事務事業削減やコストカットは「縮小均衡」に陥るため、公共資産から地代や収益を得る自立型財政にシフトすべきでは。

答 行財政変革の事務事業見直しは、単に経費を削減する目的ではなくサービス水準の適正化を図るためである。経営感覚を持ち、財源を確保していくための稼ぐ視点は、まちづくりにとって極めて重要である。今後

も民間活用を視野に入れながら新たな財源確保に努めたい。

問 コミュニティながいずみを「官民合築ビル」として再開発し、建設・維持コストを民間資本で賄う手法を導入すべきと考えるか。

答 コミュニティながいずみの今後のあり方は、地域性を含め、まずは類似機能を持つ文化センターとの関係性を整理しながら、行財政変革会議での議論を踏まえた上で今後の方向性等の検討を進めていくべきと考えている。

問 専門職大学院サテライトキャンパスや大学院大学を誘致し、若者が最新技術を学びながら起業できる「知」の拠点を整備できると考えるか。

答 一般的には設置主体との協議、安定的な学生確保、教員体制の整備、施設整備費や、運営費に対する財政負担など多くの課題があると捉えており、当該単独での実現は容易ではなく、国や県、また広域連携や民間関係機関との連携が必要と考えている。県が掲げる医療田園都市

構想において、大学院大学計画の推進による高度医療人材の集積が位置付けられていることから、この構想のもとで当町の役割を担っていく。

問 静岡県知事と町長のトップ戦略対談により県が掲げる「両利き経営」を本町に取り込み、都市計画規制の緩和や「地域未来基金」の重点投資の実現を。

答 規制の緩和は無秩序な開発を招くことがないよう、土地利用の協議を進め、国、県が進める「地域未来基金」も、現時点では具体的な方針や制度が示されていないため、町として具体的な制度設計には至っていない。県との関係も、様々な行政課題において緊密な連携を図ってきており、首長同士においても日頃から顔の見える関係性が築かれている。特に企業誘致、防災対策、広域道路網整備、医療・福祉・健康施策などの広域的な対応が求められる課題は、担当部局間の協議に加え、必要に応じて首長間で直接意見交換を行うなど、機動的な対応を図っている。現時点において定期的なトップ会談を設定する考えはないが、重要な案件が生じた場合には、時機を逸することなく適時適切に対応していく。今後とも、静岡県との強固な信頼関係のもと、町の満足度向上と地域の発展に資する連携を一層推進していく。

一般質問

まちづくり

石川 美穂議員の視点



優秀な人材の確保や職員のやる気・能力を引き出す取り組みが住民に寄り添った施策となり住みよい長泉へとつながる。



住みごこちランキング7年連続1位の長泉職場としても選ばれる長泉に

まちづくり

小永井 康一議員の視点



広報ながいずみで財政面の危機的状況を町民に公表したなら、回復プランの公表もあわせて必要だ。



民間企業の誘致が決まった、長泉沼津インター周辺エリア

減らした財政調整基金の回復は

答弁 変革に取り組み20億円規模を維持する

町財政

問 大型施設の建設を停止して、歳出を抑えなかった経緯は。

答 鮎ヶ公園は平成28年度パークゴルフ場は29年度の計画であり、コロナなどの要因による歳出増が発生する以前より、健全な財政状況に裏付けられて事業に着手しており、これらの大型事業が財政調整基金(町の貯金)の急激な減少の要因とは考えていない。

問 財政調整基金を増加させるプランとビジョンは。

答 現時点では、短期的な財政状況の好転を図ることは現実的ではなく、すべての施策、事業を一度ゼロベースで再構築すると認識している。外部有識者で組織される行財政変革会議において、多角的な意見をいただきながら全庁を挙げて変革に取り組んでいく。これにより、まずは経常的な歳出削減を図るとともに、現在進めている長泉中

学校の建て替えをはじめとした今後の学校施設整備の方針を定めた上で、様々な公共資産の有効的な活用等を進め、財政調整基金残高が標準財政規模の20%程度である、20億円程度で維持できるよう努めていく。

企業誘致

問 指定管理者制度を見直し、いくつかの町営施設を町の直営に戻す考えは。また固定費がかさむ大型町営施設の停止や、売却について見解は。

答 施設の設置目的や利用状況、収支状況などを評価、検証し、指定管理者制度の継続や直営への移行、さらには民間譲渡や廃止といった選択肢も含め、第3回変革会議での議論をもとにそれぞれの施設にとって最も望ましい将来像の検討を実施していく。施設利用料金は第4回行財政変革会議で行政サービス水準の適正化、効率的な行政サービスの提供のテーマのもと議論いただいた上で、受益者負担の適正化の観点や施設の維持管理コスト、他市町の状況、利用

者の負担感を勘案して検討を進めていくことを計画している。

問 民間企業の知見を生かした長泉インター周辺の企業誘致を。

答 企業誘致は土地の形状や区域の面積、周辺の土地の状況や土地の価格などによって、選択すべき開発手法は変わってくる。令和は12年操業を目標に、冷凍倉庫業を営む企業が進出を予定しており、現在関係法令の許可手続きを進めている。今後も開発計画地の条件を考慮し最良の手法で企業誘致を進めていく。

問 町内の豊富な水資源を生かして、飲料メーカーの誘致を。

答 飲料製造業は、大量の水資源の確保、排水処理への対応など、立地にあたって慎重に検討すべき課題もあるため、ターゲットを絞った誘致を進める考えはなく、雇用や設備投資による税収効果などを総合的に判断した中で誘致の可能性を探っていく。

多様な人材を幅広く確保するための手立ちは

答弁 通年募集やインターンシップの導入を計画

問 職員採用状況・課題は。

答 令和8年度の新規採用職員数は事務職5人、幼稚園教諭・保育士4人の計9人を予定している。民間企業の採用活動が堅調であるなどの影響により、公務員志望者は減少し、大学新卒程度の事務職の受験者数においては約3割程度減少しており、受験者数の確保と他市町を選択する内定辞退者への対策が課題となっている。

問 募集・採用に苦慮する人材確保への手立ちは。

答 令和8年度において採用が困難な建築職では通年募集の実施を、事務職では通常の試験に加え秋の試験の実施を予定している。また、学生への将来的な採用促進が期待できるインターンシップの導入に向け準備を進める。

問 民間スキルを持つ多様な人材確保に職務換算の見直しを。

答 令和6年人事院規則改正以前から民間経験が職務に直結する専門職については、初任給の決定の際に職務経験年数を100分の100で換算している。改正後もすべての経験が無条件に100分の100で換算されるわけではなく、100分の100以下の範囲で換算するものであるため、国の換算方法の変更点や、先進自治体の判断例を確認し、見直しを研究する。

特に支援が必要な児童に対し柔軟な対応を

答弁 支援が確実に届くよう学校との連携を図る

問 会計年度任用職員の配置見直しの必要性は。

答 令和2年度からの会計年度任用職員制度の運用開始により、人件費は臨時職員制度と比較し一人当たり1.5倍を超え、累計約10億円の歳出増となり、これまでと同様の配置が困難となったことから、他市町では配置されていない各種補助員、支援員などの必要性、優先度などを検討すべきとの考えに至った。

問 学校との協議は。

答 他市町との配置状況の比較を行い、各小中学校から実際の教育現場としての判断をいただき、実態と照らし合わせ教育環境などの維持に必要な職種、人数、従事時間などの再検討を行った教育委員会案が示され、これに基づいた見直しを実施することから、今回の配置見直しで直ちに大きな支障が生じることは想定していない。

問 不安視している保護者もいる。支援が必要と判断した場合には迅速で柔軟な対応を。

答 特別な支援を必要とする児童については、引き続き児童一人ひとりに対して支援をしていく体制となっている。今後も学校現場の声にしっかりと耳を傾け、支援が必要と判断した場合には、必要な支援が確実に届くよう引き続き学校と連携協力を図っていく。

一般質問

防災・交通

大沼 正明議員の視点



昨年、道路交通法や災害対策基本法など住民の安全安心な生活に関わる法律改正があり、町も法律改正への対応が必要だ。



町の要請で災害ボランティアセンターが設置される福祉会館

子育て・教育

長野 晋治議員の視点



情報は町民の財産。町のめざすゴールに向けて現在地や課題を的確に発信し、住民に我が事として捉えてもらうことが重要。



保護者向けリーフレットの一部。デジタルタトゥー（拡散されたプライバシーの画像など）は容易に消せないので要注意。

児童生徒にSNSの注意喚起を

答弁 リーフレットを作成し家庭に配布している。を注視し情報収集していく。

チーム担任制

問 SNSによる誹謗・中傷いじめ、個人情報の流出や犯罪被害に巻き込まれた事例が報告されている。学校でのリテラシー教育が必要では。

答 チーム担任制導入の学校が増加している。複数の目で児童生徒の得意を見出す工夫を。

学校図書館補助司書廃止

答 個人情報流出やネット上の書き込み禁止、情報モラルを身につけるなど、注意喚起を行っている。また、「親子で話そう!!」家庭でつくるわが家のスマホ・インターネットルール」というリーフレットを配布している。

問 教員からは、児童をみんなで育てようとする意識が芽生えたこと、児童からは、相談する先生が増えたことなどが、メリットとして挙げられた一方、責任の所在の曖昧さなどが課題であり、効果を他自治体の状況

問 学校図書館補助司書廃止に伴うサポート体制は。

答 各学校に地域学校協働本部が設置されていることから、必要に応じて、学校とボランティアが協働して学校図書館の運営を進め、さらに、町民図書館の司書がサポートしていく。

行政運営に町民をどう取り込むか

答弁 町民と状況を共有し理解、協力を得ていく

問 行政運営の基本方針に「町民とともにゼロベースで真に必要なサービスを問い直す」とあるが、どのように町民を取り込んでいくのか。

答 町の行財政変革への認識を町民と共有するため、2月町広報にて特集を掲載した。「今なぜ、何のために見直しをしなければならないのか」といった認識を町民と共有することが必要不可欠で、引き続き町広報

行財政変革の取組み

問 行政運営の基本方針に「町民とともにゼロベースで真に必要なサービスを問い直す」とあるが、どのように町民を取り込んでいくのか。

答 歳出削減の主なものは。

答 学校関係の会計年度任用職員の配置見直しによる34人の削減で約1億円、職員の地域手当

問 行財政変革による事業の縮小や廃止を含め、重要施策などの進捗について、町広報やホームページなどでその経緯や必要性など適切に住民に伝えていく。

町民の生活に関わる法律改正への対応は

答弁 町広報や町ホームページで周知徹底する

道路交通法の改正

問 昨年8月の大雨での土砂災害警報で元長窪区の一部に避難指示が出た。消防団の活動内容、避難所開設状況、避難者数は。

問 今年9月から生活道路の法定速度が60kmから30kmに引き下げられる。交通規制に係る路面標示や標識の設置が必要ではないか。

答 消防団員全員を招集し、対象地域の巡回と警戒活動を実施した。区公会堂を避難所として開設し、対象地域に避難指示を発令したが、避難者は居なかった。

答 交通規制に係る路面標示や標識の設置の判断は、県公安委員会が行うため、町は制度改正の周知を7月号広報や町ホームページなどを活用し実施する。

災害対策基本法改正

問 昨年12月気象庁と国土交通省は新防災気象情報の運用を今年5月下旬から始めると発表した。特別警報や危険警報などこれまでない大きな情報改正になる。どのように社会に定着させ避難行動につなげる考えか。

問 今年4月から16歳以上が自転車で交通違反をした際、反則金納付を通告できる交通反則切符制度が始まる（青切符）。町は自転車通行の安全確保の施策を考えているか。

答 町として5月号広報や町ホームページで新たな制度の周知を図る。また、例年実施している浸水想定区域などを対象とした説明会や区長会、自主防災会連合会会議などの各種機会でも周知啓発したい。

問 町ホームページを活用し、歩道を通行できる状況の例示や、歩道を通行する場合に歩行者がいる状況を最優先し、自車が徐行や停止の対応をする必要があることなどを周知徹底する。また裾野警察署と連携して啓発活動を実施する。

災害ボランティアセンター

問 町からの要請で福祉会館に設置される災害ボランティアセンターへの支援は。

問 福祉サービスの提供が明文化された。防災と福祉の連携が重要と考えるが。

答 町はこれまで福祉関係団体と各種会議や訓練で連携している。今後も防災と福祉の連携体制の構築に務める。

一般質問

くらし

堀内 浩議員の視点



住みたい町・住んで良かった町。未来を見据えた住みよい街とするため、何ができるか、何をすべきか。



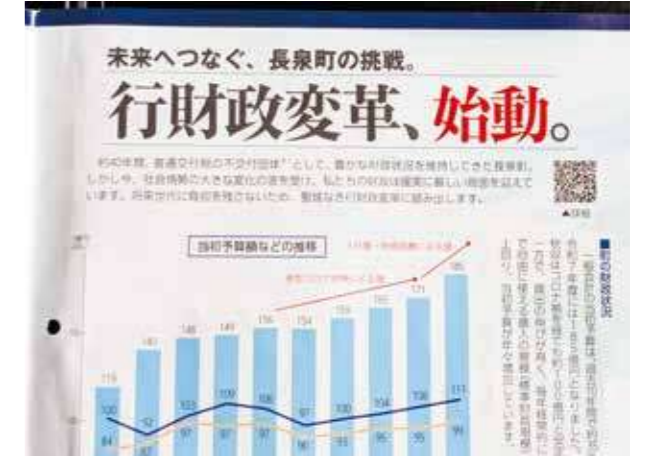
ドローンの効率的運営と活用が必要だ。

まちづくり

福田 明議員の視点



不交付団体として43年間健全財政を維持して来た。制度の制約もあり、財政的に厳しくなってきたが、住民サービスは維持すべき。



町の財政状況を知らせる「特集」広報「ながいずみ」2月号

重点政策を選定する予算編成の考え方は

答弁 総合計画に基づき効果的・効率的に配分する
予算編成の重点は

問 予算配分の重点はどのような基準で決めるのか。

答 当初予算の編成は、町の最上位計画である総合計画に掲げる目指す町の姿の実現に向け、長泉町予算の編成及び執行に関する規則に基づき予算編成方針を作成し、限られた財源を効果的、効率的に配分している。重点とする政策分野の選定や予算の配分は、総合計画に定める基本目標を軸としながら実施計画において事業の進捗状況や財政状況などを踏まえて判断している。

不交付団体としての要請

問 補助金や給付金などの減額がある普通交付税の不交付団体として、制度改善の要請は。

答 各種制度改正に対する要望は、県内の不交付団体の首長が、令和6年度から共同で要望活動を行い、当町も令和6年度は副町長、令和7年度は町長が総務省の政務官に直接、要望を行っている。また、財務省への要望をはじめ静岡県町村会などを通しての要望活動も継続的に行っている。

問 事業の見直しをする予算で、廃止事業は十分な説明を。

答 事業の廃止や縮小については議論を進める前段階として、当町が置かれている厳しい財政状況や将来への影響などを、町民に正確に分かりやすく伝える必要があり、2月町広報で特集を組んでいる。この現状の認識を町民と共有した上で、行財政変

問 健康診断時にオプショントして、睡眠時無呼吸症候群の検

問 健康診断時にオプショントして、睡眠時無呼吸症候群の検

問 特定健診の向上

問 特定健診の向上

問 ツインデジタル導入で効率的行政運営を

問 ツインデジタル導入で効率的行政運営を

問 小規模火災でも防災計画での救済措置を

問 小規模火災でも防災計画での救済措置を

ツインデジタル導入で効率的行政運営を

答弁 先進自治体の活用事例などを研究していく
その他の質問

問 ドローンを活用したデジタルツインは防災に留まらず、消防・建設・農林水産・脱炭素・地域資源の保全・空き家の保全状況確認・埋蔵文化財の調査など多様な業務の活用が期待されている。現地撮影からソフトウェアによるデジタルツイン生成の一連のワークフローを短時間で完結でき、素早く正確に情報取得ができる。町が進める業務効率化の一助となる「デジタルツ

答 ドローンは、大規模災害発生時に、被害現場の状況把握を安全かつ早期に行うことで迅速な人命救助などの災害対応につなげる目的で活用し始めた。まずは、目的に沿った活用に注力するため、ドローンの免許取得や訓練をしていきたいと考えているが、将来的にドローンの活用幅を広げる観点で、先進自治体の活用事例などを研究していく。

問 主権者教育の今後の取組は。

答 多様化する新たな課題に対してどの様に対応すべきかを考える教育へと変化しており、主体的に社会参画する力を養い、身近な社会や世界に目を向け、未来の社会を築いていく重要な取組である。児童生徒が主体的かつ民主的に社会へ参画する意識を高めたい。

小規模火災でも防災計画での救済措置を

答弁 計画に記載するのは適当でなくとも考える

問 森林火災や密集地による大規模火災は、強風や少雨などの気象状況によりその規模は拡大している。火災の大半は不可抗力によって発生し延焼すること、その被害にあった方は、生活が一変してしまう。町ができる当事者への救済措置は。

答 公的支援が受けられるものとして、大規模火災が発生し、建物などに被害を受けた場合、被災者生活再建支援法に基づく支援金の支給が適用される場合がある。適用は、自然現象により生ずる自然災害において、同法施行令に定める10以上の世帯が全壊する被害が発生した市町村の区域が要件となる。町では、見舞金の支給や固定資産税などの減免、町営住宅への入居や家賃の減免などの支援がある。

問 火災による被害の「大小」の線引きは難しいが、被災者が前向きとなる救済措置が必要

答 地域防災計画に明確な支援策を記載すべきでは。

問 災害対策基本法により地域防災計画における火災は、大規模火災について定めるとされており、小規模火災について記載することは適当ではないと考える。火災の状況は様々なケースがあり、規模の判断は難しい。延焼が拡大した場合は、必要に応じて災害対策本部体制を取り、適切に対応したい。

答 災害対策基本法により地域防災計画における火災は、大規模火災について定めるとされており、小規模火災について記載することは適当ではないと考える。火災の状況は様々なケースがあり、規模の判断は難しい。延焼が拡大した場合は、必要に応じて災害対策本部体制を取り、適切に対応したい。

＼読んだ・わかった・考えた／ わたしも一言

ほほえ
ましく

園児の凧揚げの様子、とてもほほえましく拝見させていただきました。(40代)

長泉が
大好き

住みやすい町で長泉が大好きです。この大好きな町をよりよく、より安心に暮らしていけるような議論、取り組みを引き続きお願いしたいです。(30代)

未来に
投資

教育や産後ケアなど、未来のための投資をしていることがわかり、安心しました。長泉町が大好きなので、住み心地のよいまちとしてもっと知名度が上がっていくと嬉しいです。(20代)

議会だより No.217 への感想や町への「ひと言」を多数いただきました。皆さんは、どう考えますか？

効果的

プレミアム商品券事業、素晴らしい施策だと思います。物価高対策には、大変効果的であり、町内の店舗も活気づくと思います。すごく、待っていました。(50代)

一日でも
早く

コミュニティバスが南北線のみとなり不便を感じています。一日でも早くオンデマンド交通の実施を望みます。(70代)

No.217 は
こちらから読めます



正解者から
抽選で10名に!
図書カード
¥1000贈呈

156回目!
きっと・ずっと・もっと! わが町"発見"クイズ



ヒント…長さ130mのつり橋「遊々橋」やきれいな小川が流れている。周辺にはピュフェ美術館や井上靖文学館などもあり、文化の香りが漂う自然公園です。

締切は 5/31 (日) 消印有効
※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます

◆前回のこたえは水と(緑)の杜公園でした。
(応募114通 正解114通)

「駿河〇自然公園」

クイズのこたえと、住所・氏名・年齢・電話番号、議会だよりへの感想を書いて、①②③いずれかでお送りください。

①はがき 〒411-8668 長泉町中土狩828番地
長泉町議会 広報広聴常任委員会宛

② FAX
055-986-5905

③応募
フォーム



＼より読んでもらえる広報紙に！／

広報広聴常任 委員会視察研修

他市町の取り組みを自分たちの目で捉え、議会広報に還元

1日目：栃木県高根沢町

議会だよりの編集方針や議会報告会の運営をテーマに栃木県高根沢町を視察。高根沢町ではあえて余白を入れすっきり読みやすい紙面にしたり本会議に傍聴にきた方へのインタビュー記事を掲載し生の声を掲載するなどの取り組みを行っており、長泉町でも新たな特集記事の考案や記事構成の際に積極的に取り入れていきたい。

2日目：町村議員広報クリニック（東京都千代田区）

通常の広報クリニックとは違い、講師の方のクリニックに加え、参加する他町村の議員同士でクリニックを行う形式であったため、同じ立場でありながら様々な視点から課題点や見え方、評価点などを今一度認識することができた。

これからも、町民の皆さまとの双方向のコミュニケーションツールとなるよう日々研鑽に取り組んでいきたい。



＼町の取り組みをPR！／

全国から視察を 受け入れました

日付	議会名	視察テーマ
令和7年7月3日	神奈川県愛川町	地域産業の創出について
7月10日	埼玉県所沢市	水道料金について
7月16日	宮城県石巻市	子育て支援施策・移住定住施策について
7月28日	新潟県五泉市	議会広報について
7月30日	香川県三豊市	議会広報について
令和8年1月20日	茨城県常陸大宮市	議会広報について
1月22日	群馬県吉岡町	議会広報について
1月29日	愛知県岩倉市	カスタマーハラスメント防止条例について
2月3日	茨城県結城市	議会広報について
2月5日	愛知県東浦町	議会広報について



議会のこと、届けます
Instagram・Facebook
やっています

フォローはこちらから

Instagram



Facebook



みらいずみ No.218

2026.5.1
(令和8年3月定例会)

発行：静岡県駿東郡長泉町議会
(発行責任者 議長 宮口嘉隆)

〒411-8668

静岡県駿東郡長泉町中土狩 828

TEL.055-989-5526

FAX.055-986-5905

✉gikai@town.nagaizumi.lg.jp

編集：広報広聴常任委員会

委員長 福田 明

副委員長 土山 純

委員 長野 晋治・堀内 浩

安田三津子・石川 美穂

高田 昌直・廣末 美香

Editor's note

きつと・ずつと・もつと

新年度が始まり、進級や進学、就職など新しいスタートを感じる頃です。議会でも暮らしに関わるさまざまな課題について議論を重ねていますので、みらいずみを通じて議事を身近に感じていただければと思います。(廣末美香)



ユニバーサルデザイン
高年齢や視覚の弱い方にも配慮した
ユニバーサルデザインフォントを
使用しています



議員が取材！
今号の表紙のひと
interview

南こども園
サッカー教室 編

渡辺さん親子 (下土狩)

子どもがのびのびと園で過ごしている姿を見て成長を感じ嬉しく思います。成長していくとともに費用がかかるので補助の拡充を町に期待したい。

Gikai-voice

曇り空の寒い日でしたが、エスパルスに所属するコーチたちが指導するサッカー教室が開かれました。体操やボールを使ってのゲームの後、園児たちはグループに分かれて元気に試合。長泉の未来を担う子ども達の姿を見て、私たちも元気をもらいました。(取材…福田議員・高田議員)

傍聴は議場で！スマホで！ 「いつでも・だれでも」

議場は役場3階。傍聴したい方は議会ホームページで予定を確認していただくか、議会事務局にお問合せください。

(TEL.055-989-5526)

次の定例会は 6月1日(月)開会予定

審議日程や議案一覧などは5月26日ごろホームページに掲載予定



長泉町議会

お詫びと訂正

みらいずみ217号(2月1日号)15ページ「わが町発見クイズ前回は応募数」に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

(誤) 応募123通 正解123通

(正) 応募103通 正解103通